第２次静岡市茶どころ日本一計画

令和７年度実施計画

実施状況報告書

令和８年９月

静岡市

目　次

１　はじめに・・１

２　第２次静岡市茶どころ日本一計画の施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

３　第２次静岡市茶どころ日本一計画の目標指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

４　第２次静岡市茶どころ日本一計画実施計画対象施策一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

５　令和７年度実施計画
（１）実施状況総括表・・・７
（２）実施計画実施状況
【産業】・・・９～１２
【生活／文化】・・１３～１６
【都市／交流】・・１７～２０

1　はじめに

本市では、平成 21 年４月１日に「静岡市めざせ茶どころ日本一条例」が施行され、この条例に基づき「静岡市茶どころ日本一計画」を策定し、茶業振興に向けた取組を行っています。

この計画は、茶業の振興とともに、市民の豊かで健康的な生活の向上を目的とし、“100 年後もお茶のまちであり続けたい”という超長期的な構想を視線の先に据えた基本構想、基本構想を実現するための基本的な考え方（施策の方向と具体的な施策）を示した基本計画、基本計画に掲げた施策を実現するための具体的な事業からなる実施計画により構成されています。

基本構想

100 年後の将来像：世界中のだれもがあこがれるお茶のまち

基本方向

- 【産業】人々の心を引きつける お茶をつくるまち
- 【生活/文化】お茶が生活・文化の 一部となり心やすらぐまち
- 【都市/交流】お茶を中心に 交流の輪が広がるまち

基本計画

第2次計画

目標像：茶業の成長産業化
～収益力が高く、強く攻めの茶業への転換～

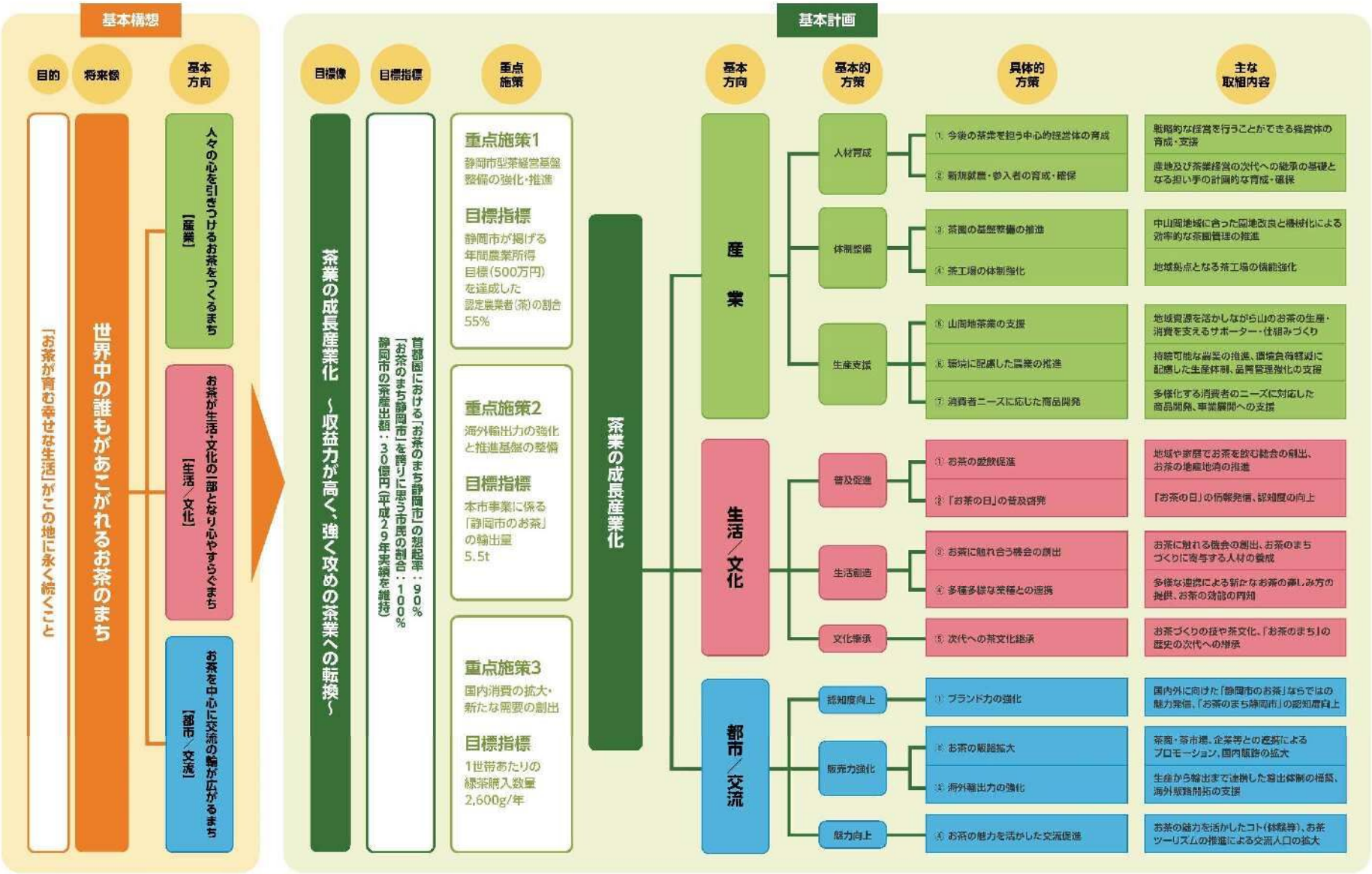
目標指標
- 静岡市の茶産出額：30億円（平成29年実績を維持）
- 「お茶のまち静岡市」を誇りに思う市民の割合：100%
- 首都圏における「お茶のまち静岡市」の想起率：90%

＜3つの重点施策とその目標指標＞

1　静岡市型茶経営基盤整備の強化・推進	2　海外輸出力の強化と推進基盤の整備	3　国内消費の拡大・新たな需要の創出
静岡市が掲げる年間農業所得目標（500 万円）を達成した認定農業者（茶）の割合 **[目標]** 25%（H30）　→　55%（R12）	本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出量 **[目標]** 0.58t（H30）　→　5.5t（R12）	1世帯あたりの緑茶購入数量 **[目標]** 2,333g/年（H30） →　2,600g/年（R12）

実施計画　基本計画に掲げた施策を実施するための具体的な事業

2　第２次静岡市茶どころ日本一計画　施策体系



３　第２次静岡市茶どころ日本一計画　目標指標

第２次計画及び同計画で設定した重点施策に係る計画期間終了時点（令和 13 年３月 31 日時点）での目標指標は以下のとおりです。

＜第２次計画の目標指標＞

目標指標	基準値（年度）	目標値（R12）	実績値										
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
静岡市の茶産出額※1	30 億円（H29）	30 億円	20.2 億円（R1）	16.3 億円（R2）	21.5 億円（R3）	19.6 億円（R4）	17.9 億円（R5）	13.6 億円（R6）					
「お茶のまち静岡市」を誇りに思う市民の割合　※2	92.0%（H30）	100%	94.0 %	90.0 %	93.5 %	86.9 %	89.1 %	92.9 %					
首都圏における「お茶のまち静岡市」の想起率　※3	87.3%（H30）	90%	91.3 %	88.6 %	90.7 %	93.5 %							

＜重点施策の目標指標＞

目標指標	基準値（年度）	目標値（R12）	実績値										
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
【重点施策1】静岡市が掲げる年間農業所得目標（500 万円）を達成した認定農業者（茶）の割合　※4	25%（H30）	55%	17.0 %	19.6 %	32.6 %	29.3 %	30.7 %	40.2 %					
【重点施策2】本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出量　※5	0.58t（H30）	5.5t	0.559 t	1.042 t	7.43 t	7.0 t	10.8 t						
【重点施策3】１世帯あたり緑茶購入数量（リーフ茶）※6	2,333 g/年（H30）	2,600 g/年	2,323 g/年	1,759 g/年	1,401 g/年	1,217 g/年	1,415 g/年	1,013 g/年					

※１　農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

※２　静岡市　市政モニターアンケート調査

※３　東京都民への静岡市イメージ調査（広報課実施）…Ｒ５まで実施

※４　認定農業者（茶）アンケート（R2.11）、認定農業者アンケート（R3.5、R4.6）
認定農業者経営改善計画（R5）、認定農業者名簿（R6）

※５　令和７年度数値について、時点で既に当初設定した目標値を達成していることから、当該指標は本市施策の成果を一定程度適切に示したものと評価し、「本市事業に係る輸出量」に限定した把握ではなく、評価の視点を「事業起因」から「産地全体の輸出実績」へと拡張することとする。
【参考：令和７年度市内産茶葉の輸出量　：　92ｔ】

※６　総務省家計調査　家計収支編　二人以上の世帯

4　第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画対象施策一覧（令和7年度）

主たる事業　事業の目的・内容がお茶の生産振興、茶文化の普及、お茶の消費拡大など、静岡市の茶業振興に直接繋がる事業
関連事業　事業の目的・内容が静岡市の茶業振興に直接繋がる事業ではないが、事業実施により副次的に茶業振興になる事業、又はお茶を活用して「お茶のまち静岡市」のプロモーションに繋がる事業

A　人々の心を引きつけるお茶をつくるまち【産業】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 人材育成	①今後の茶業を担う中心的経営体の育成	1	農業経営講座		○	農業政策課
		2	農業経営収入保険加入費補助金		○	農業政策課
		3	多様な担い手育成支援事業		○	農業政策課
	②新規就農・参入者の育成・確保	4	多様な担い手育成支援事業【再掲】		○	農業政策課
		5	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金		○	農業政策課
2 体制整備	③茶園の基盤整備の推進	6	茶産地総合対策事業（茶園改良整備事業（整備事業））	○		農業政策課
		7	茶産地総合対策事業（茶園管理資機材導入事業）	○		農業政策課
		8	茶産地総合対策事業（防霜施設修繕事業）	○		農業政策課
		9	茶園集積推進事業	○		農業政策課
		10	荒廃農地再生・集積促進事業		○	農地利用課
		11	農地中間管理事業		○	農地利用課
		12	県営土地改良事業負担金		○	農地整備課
		13	農地中間管理機構関連整備事業		○	農地整備課
		14	スマート農業技術活用の推進	○		農業政策課
	④茶工場の体制強化	15	茶産地総合対策事業（加工施設機械整備事業）	○		農業政策課
		16	碾茶炉の導入	○		農業政策課
3 生産支援	⑤山間地茶業の支援	17	茶産地総合対策事業（補完作物転換事業）	○		農業政策課
		18	茶産地総合対策事業（茶園改良整備事業（改植事業））	○		農業政策課
		19	茶共済加入推進事業		○	農業政策課
		20	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金【再掲】		○	農業政策課
		21	援農ボランティア事業		○	農業政策課
		22	中山間地域等直接支払制度		○	中山間地振興課
		23	オクシズ元気ビジネス支援事業		○	中山間地振興課
		24	野生鳥獣被害防除事業		○	中山間地振興課
	⑥環境に配慮した農業の推進	25	グリーン農業推進事業補助金	○		農業政策課
		26	有機農業推進事業	○		農業政策課
		27	茶産地総合対策事業（有機JAS認取得事業）	○		農業政策課
		28	静岡市茶の有機JAS認証取得事業奨励金	○		農業政策課
		29	環境保全型農業支援事業		○	農業政策課

B お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち【生活/文化】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 普及促進	①お茶の愛飲促進	30	お茶の美味しい入れ方教室	○		農業政策課
		31	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	○		農業政策課
		32	婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント	○		静岡市茶業振興協議会
		33	駿河区魅力づくり事業	○		駿河区地域総務課
		34	社会科副読本改訂事業		○	教育センター
		35	学校給食「お茶」提供事業		○	学校給食課
		36	静岡市茶愛飲促進事業	○		静岡市茶業振興協議会
	②「お茶の日」の普及啓発	37	お茶の日記念事業	○		農業政策課
		38	お茶に親しむ日事業	○		静岡市茶業振興協議会
		39	静岡市「お茶の日」関連図書展示	○		中央図書館
2 生活創造	③お茶に触れ合う機会の創出	40	お茶の美味しい入れ方教室【再掲】	○		農業政策課
		41	お茶博士in静岡市実行委員会負担金（旧名称：T-1グランプリ実行委員会負担金）	○		農業政策課
		42	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出【再掲】	○		農業政策課
		43	婚姻家庭に急須・お茶等のプレゼント【再掲】	○		静岡市茶業振興協議会
		44	静岡市民文化祭「市民大茶会」「茶道大会」	○		文化振興課
		45	芹美であじわう静岡茶	○		文化振興課
		46	生涯学習施設お茶関連講座	○		生涯学習推進課
		47	食育推進事業		○	健康づくり推進課
		48	学校給食「お茶」提供事業【再掲】		○	学校給食課
		49	学校給食で「茶」を使った料理の提供		○	学校給食課
	④多種多様な業種との連携	50	静岡お茶カフェ情報発信事業	○		農業政策課
3 文化継承	⑤次代への茶文化継承	51	茶手揉保存事業	○		農業政策課
		52	駿府本山お茶まつり事業	○		農業政策課
		53	聖一国師顕彰事業	○		農業政策課

C お茶を中心に交流の輪が広がるまち【都市/交流】

基本的方策	具体的方策	No.	事業名	種別		所管課
				主たる事業	関連事業	
1 認知度向上	①ブランド力の強化	54	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	○		農業政策課
		55	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	○		農業政策課
		56	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	○		農業政策課
		57	組立式茶室活用事業	○		農業政策課
		58	茶業界・タクシー業界連携事業	○		静岡市茶業振興協議会
		59	シティプロモーション推進事業（しずチカ空間再構築事業）		○	観光国際課
		60	農水産物消費拡大促進事業		○	農業政策課
		61	オクシズプロモーション事業		○	中山間地振興課
2 販売力強化	②お茶の販路拡大	62	「お茶のまち静岡市」HP活用事業【再掲】	○		農業政策課
		63	茶販路拡張事業	○		農業政策課
		64	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業【再掲】	○		農業政策課
	③海外輸出力の強化	65	輸出拡大支援事業	○		農業政策課
		66	輸出拡大支援プラットフォーム構築事業	○		農業政策課
3 魅力向上	④お茶の魅力を活かした交流促進	67	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業【再掲】	○		農業政策課
		68	組立式茶室活用事業【再掲】	○		農業政策課
		69	聖一国師顕彰事業【再掲】	○		農業政策課
		70	茶畑ガイドシステム構築事業	○		観光国際課
		71	茶農家受入環境整備補助金	○		観光国際課
		72	オクシズプロモーション事業【再掲】		○	中山間地振興課
		73	姉妹都市等交流事業		○	観光国際課
		74	静岡県中部地域連携DMO推進事業		○	観光国際課

※静岡市茶業振興協議会：静岡市農業協同組合、清水農業協同組合、静岡茶商工業協同組合、静岡市で構成

５　令和７年度実施計画

令和７年度実施計画に位置付けられた事業は延べ 74 事業（再掲事業含む）です。

これらを「主たる事業」（事業対象が専らお茶に関わると思われる事業）と「関連事業」（事業対象の一部がお茶に関わるもの、又はお茶に関する活動等に活用できるもの）に大別しています。

（主たる事業：48 事業、関連事業：26 事業　※再掲事業含む）。

（１）実施事業総括表（※再掲事業を含む）

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和７年度達成状況			
				a	b	c	d
産業	1　人材育成	主たる事業					
		関連事業	5	5			
		計	5	5			
	2　体制整備	主たる事業	7	7			
		関連事業	4	4			
		計	11	11			
	3　生産支援	主たる事業	7	4		2	1
		関連事業	6	6			
		計	13	10		2	1
	計	主たる事業	14	11		2	1
		関連事業	15	15			
		計	**29**	**26**		**2**	**1**
生活／文化	1　普及促進	主たる事業	8	7		1	
		関連事業	2	2			
		計	10	9		1	
	2　生活創造	主たる事業	8	7		1	
		関連事業	3	3			
		計	11	11		1	
	3　文化継承	主たる事業	3	3			
		関連事業					
		計	3	3			
	計	主たる事業	19	17		2	
		関連事業	5	5			
		計	**24**	**22**		**2**	

基本方向	基本的方策	対象事業数		令和７年度達成状況			
				a	b	c	d
都市／交流	1　認知度向上	主たる事業	5	4			1
		関連事業	3	3			
		計	8	7			1
	2　販売力強化	主たる事業	5	5			
		関連事業					
		計	5	6			
	3　魅力向上	主たる事業	5	4			1
		関連事業	3	3			
		計	8	4			1
	【都市／交流】計	主たる事業	15	13			2
		関連事業	6	6			
		計	**21**	**19**			**2**
総　　計		主たる事業	48	41		4	3
		関連事業	26	26			
		計	**74**	**67**		**4**	**3**

※達成状況の評価凡例

各事業の成果指標に達する達成状況

ａ：計画の 80%以上達成

ｂ：計画の 60%以上 80%未満の達成

ｃ：計画の 60%未満の達成

ｄ：未実施

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

A 産業

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
1	A	1	①	農業経営講座	2:関連事業		新たに農業を志す者の掘り起こしを目的とした「担い手育成支援事業」として、アグリチャレンジパーク蒲原で農業体験イベントを実施する。	622	農業体験参加者50名以上	新たに農業を志す者の掘り起こしを目的とした「担い手育成支援事業」として、アグリチャレンジパーク蒲原で農業体験イベントを実施した。	622	農業体験参加者155名	a	成果指標を上回る参加者数となり、農業に興味を持つ市民へ農に触れる機会を提供できた。		農業政策課
2	A	1	①	農業経営収入保険加入費補助金	2:関連事業		全国農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の加入者（新規加入から３年目まで）に対し、加入の際に必要な掛け捨て分保険料の一部を助成する。	3,700	加入者数に占める市内認定農業者の割合65%	全国農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の加入者（新規加入から３年目まで）に対し、加入の際に必要な掛け捨て分保険料の一部を助成した。	1,977	加入者数に占める市内認定農業者の割合57%	a	計画の80%以上達成し、持続可能な農業経営を行うという意識の醸成が図られている。		農業政策課
3	A	1	①	多様な担い手育成支援事業	2:関連事業		農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半Ｘ」等の［多様な担い手］が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	6,500	新規就農者23経営体の確保	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半Ｘ」等の［多様な担い手］が行う所得向上のための取り組みに対して支援した。	5,157	新規就農者21経営体の確保	a	多様な担い手へ支援を行うことで、成果指標の80%以上を達成し担い手の確保へつなげた。		農業政策課
4	A	1	②	多様な担い手育成支援事業	2:関連事業	○ (A-1-①)	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半Ｘ」等の［多様な担い手］が行う所得向上のための取り組みに対して支援する。	6,500	新規就農者23経営体の確保	農業者の高齢化や減少に対処し、着実に担い手を確保することや、生産基盤である農地を適切に維持していくことを目的に「半農半Ｘ」等の［多様な担い手］が行う所得向上のための取り組みに対して支援した。	5,157	新規就農者21経営体の確保	a	多様な担い手へ支援を行うことで、成果指標の80%以上を達成し担い手の確保へつなげた。		農業政策課
5	A	1	②	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金	2:関連事業		地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成する。	26,000	認定農業者数600経営体の確保	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成した。	24,746	認定農業者45経営体、新規就農者4経営体に対して、補助金を交付。 認定農業者598経営体を確保した。	a	事業が円滑に進められるよう、引き続き認定農業者の営農活動を支援し、認定農業者の増加に努める。		農業政策課
6	A	2	③	茶産地総合対策事業（茶園改良整備事業**（整備事業）**）	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を図るため、茶園の平坦化、園内作業道整備、防霜施設の整備等の基盤整備に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	優良茶園を確保するため、茶園の小規模基盤整備に対して補助金を交付した。	555	交付件数：１件 交付金額：555,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
7	A	2	③	茶産地総合対策事業（茶園管理資機材導入事業）	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を目的として、茶園管理に必要な資機材の導入に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を目的として、茶園管理に必要な資機材の導入に対して補助金を交付した。	10,414	交付件数：14件 交付金額：10,414,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
8	A	2	③	茶産地総合対策事業（防霜施設修繕事業）	1:主たる事業		茶の生産の安定化を図るため、防霜施設の修繕に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産の安定化を図るため、緊急を要する防霜施設の修繕に対して補助金を交付した。	185	交付件数：10件 交付金額：185,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。	R7で終了	農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

A 産業

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
9	A	2	③	茶園集積推進事業	1:主たる事業		農地中間管理事業を活用して茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図る。	833	事業の実施	農地中間管理事業を活用して、茶工場等への茶園集積を推進することにより、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図った。	93	集約した面積：37a	a	37aの補助交付を行い、茶園の耕作放棄地の発生を防止し、茶園の保全を図った。	R7で終了	農業政策課
10	A	2	③	荒廃農地再生・集積促進事業	2:関連事業		荒廃農地を借り受けて再生利用に取り組む農業者に対し、再生作業経費の一部を助成する。	6,600	荒廃農地の再生面積及び担い手への集積面積 1ha	荒廃農地の再生及び集積を行う担い手７経営体に対して補助金を交付した。	6,372	荒廃農地の再生面積及び担い手への集積面積 1.2ha	a	農地を再生利用して規模拡大したい農業者の意向を、補助の活用に繋げることができたことにより、目標値を上回る面積の遊休農地の解消ができた。		農地利用課
11	A	2	③	農地中間管理事業	2:関連事業		農地中間管理機構を介した農地貸借について、担い手への集積・集約に協力した地域や個人に対し、補助金を交付する。	1,421	農地中間管理事業による農地集積面積 40ha	農地中間管理機構を介した担い手への集積・集約を推進した。	0	農地中間管理事業による農地集積面積 60ha	a	当初、補助金交付を見込んでいた地域において交付要件を満たす集積が行われなかったものの、農業者の意向を把握した農地集積を推進し、目標の集積面積を上回ることができた。		農地利用課
12	A	2	③	県営土地改良事業負担金	2:関連事業		県営土地改良事業の基礎調査に係る負担金を支出する。	8,500	対象調査の実施	県営土地改良事業の基礎調査に係る負担金を支出した。	6,000	当初計画１地区に対して１地区実施	a	・当初計画通り実施		農地整備課
13	A	2	③	農地中間管理機構関連整備事業	2:関連事業		農地中間管理機構関連整備事業に係る負担金を支出する。	29,250	農地基盤整備事業（約３１ha）の事業完了（令和11年度末）	農地中間管理機構関連整備事業に係る負担金を支出した。	31,875	２地区中２地区を実施	a	・当初計画通り実施		農地整備課
14	A	2	③	スマート農業技術活用の推進	1:主たる事業		省力化・作業時間短縮に向けたスマート農業技術普及に向けた実証実験の実施	-	人的支援	「静岡市茶スマート農業推進コンソーシアム」への人員の提供、実証実験に対する協力を行った。	-	人員の提供：1人工	a	スマート農業の実現可能性を調査し、普及に向けた知見を得た。		農業政策課
15	A	2	④	茶産地総合対策事業（加工施設機械整備事業）	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して助成する。	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の推進による茶業経営の安定化を図るため、荒茶及び仕上茶加工施設で使用する機械の導入に対して補助金を交付した。	8,843	交付件数：14件 交付金額： 8,843,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
16	A	2	④	碾茶炉の導入	1:主たる事業		碾茶の生産に必要となる碾茶炉や被覆資材に対する補助の実施	132,469	補助金の交付	碾茶炉導入と被覆資材購入に係る補助金の交付を実施した。	123,973	碾茶炉導入１機 被覆資材導入1,821本	a	遅滞なく補助金を交付し、茶業者が碾茶の生産を開始、高値での取引を実現した。		農業政策課
17	A	3	⑤	茶産地総合対策事業（補完作物転換事業）	1:主たる事業		茶業経営の安定化を図るため、茶から他作物への転換に対して助成する。 (JA静岡市）市の補助に1万円を上乗せ助成	24,800の一部	茶業経営の基盤づくり	茶業経営の安定化を図るため、茶殻他作物への転換に対して助成した。	1,333	交付団体数：２件 交付金額： 1,333,000円	a	適正に補助金を交付し、農業者の茶業経営の支援をすることができた。		農業政策課
18	A	3	⑤	茶産地総合対策事業（茶園改良整備事業（改植事業））	1:主たる事業		茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を図るため、改植事業（碾茶生産に向けた品種への改植）に対して助成する。	10,000	茶業経営の基盤づくり	茶の生産性の向上と良質茶の生産の推進による茶業経営の安定化を図るため、改植事業（碾茶生産に向けた品種への改植）に対して助成した。	763	交付件数：４件	c	同事業を県が実施することになり、県補助金の申請対象外者に対しての補助制度としたため。		農業政策課
19	A	3	⑤	茶共済加入推進事業	1:主たる事業		茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成する。	427	事業の実施	茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成した。	147	事業の実施	a	茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成した。	R7で終了	農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

A 産業

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 （関係団体）
							事業内容	予算額 （千円）	成果指標	実施内容	決算額 （千円）	成果指標 達成状況	達成度	評価		
20	A	3	⑤	認定農業者・新規就農者育成支援事業補助金	2:関連事業	○ （A-1-②）	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成する。	26,000	認定農業者数600経営体の確保	地域農業の担い手である認定農業者及び新規就農者等の農作業の省力化や先端技術の導入等、経営基盤の強化を目的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成した。	24,746	認定農業者45経営体、新規就農者4経営体に対して、補助金を交付。 認定農業者598経営体を確保した。	a	事業が円滑に進められるよう、引き続き認定農業者の営農活動を支援し、認定農業者の増加に努める。		農業政策課
21	A	3	⑤	援農ボランティア事業	2:関連事業		受入農家及びボランティア希望者を募り、マッチングを行いボランティアの派遣による農作業支援	–	ボランティアの派遣人数 126人	受入農家及びボランティア希望者を募り、マッチングを行いボランティアの派遣による農作業支援を行った	-	ボランティアの派遣人数　134人	a	計画の80%以上を達成することができ、市内農家に対する農業支援が行えた		農業政策課
22	A	3	⑤	中山間地域等直接支払制度	2:関連事業		耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保するため、農業生産活動を通じて農地の保全活動及び集落の活性化を図る活動に取り組む営農集団等を支援するため、国の制度である、中山間地域等直接支払制度の交付金の交付する。	14,090	集落協定の締結 24団体	・22団体の集落協定を締結し、制度活用に係る指導を行った。 ・農業生産活動に応じ、中山間地域等直接支払制度の交付金を各団体に交付した。	10,658	集落協定の締結 22協定	a	22団体の集落協定に対し交付金を交付し、農業生産活動を支援して耕作放棄地の発生を防止した。		中山間地振興課
23	A	3	⑤	オクシズ元気ビジネス支援事業	2:関連事業		過疎化と高齢化が進行し、農林業の低迷が続く中山間地域において、集落の維持、地域の活性化を実現するため、地域資源を活用した「新たなビジネス」の実施及び準備にかかる経費に対し補助金を交付する。	10,000	新規事業化・事業拡大化件数：４件	新規事業実施及び事業拡大に係る事業費の補助	6,396	事業化件数：４件	a	地域の特産品を活用した新メニュー開発や加工販売所の冷凍設備の整備、民宿開業などに対する４件の支援を行うことで、地域への誘客に繋げることができた。		中山間地振興課
24	A	3	⑤	野生鳥獣被害防除事業	2:関連事業		野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農林業者等の防除用資材購入費に対する補助金の交付を行う。	32,525	野生鳥獣被害防除事業 オクシズ地域　５ha （個別・団体）	野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農林業者等の防除用資材購入費に対する補助金の交付を行った。	27,691	野生鳥獣被害防除事業 オクシズ地域 35.5ha （個別・団体）	a	防除事業の周知や補助金の改正等により、目標を達成することができた。		中山間地振興課
25	A	3	⑥	グリーン農業推進事業補助金	1:主たる事業		化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図る。	2,836	補助件数10件	化学農薬、化学肥料、温室効果ガスを減らした栽培方法や有機農業等に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減を図った。	1,296	補助件数８件	a	計画の80%以上を達成することができ、市内農業の環境負荷の低減につながった。		農業政策課
26	A	3	⑥	有機農業推進事業	1:主たる事業		環境負荷低減と収益性向上が両立した有機農業を推進し、高収益・低労力な農業経営の確立や高価格・安定的な販路の確保を図る。	15,700	有機農業取組面積4,300a	環境負荷低減と収益性向上が両立した有機農業を推進し、高収益・低労力な農業経営の確立や高価格・安定的な販路の確保を図った。	8,559	有機農業取組面積 4,608a	a	有機生産者が21名となり、取組面積も大幅に増加した。		農業政策課
27	A	3	⑥	茶産地総合対策事業（有機JAS認取得事業）	1:主たる事業		市内の茶の有機農業への取組を促進し、持続可能な茶業経営を実現することを目的に、茶の有機JAS認証を取得する者に対して助成する。	650	茶業経営の基盤づくり	市内の茶の有機農業への取組を促進し、持続可能な茶業経営を実現することを目的に、茶の有機JAS認証を取得する者に対して助成した。	50	交付件数：１件	c	新規認証取得者がいなかったこと、生産者の認証更新時期が年度末に集中したことから、申請が少なかった。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

A 産業

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
28	A	3	⑥	静岡市茶の有機JAS認証取得事業奨励金	1:主たる事業		市内の茶の有機農業への取組を促進し、持続可能な茶業経営を実現することを目的に、茶の有機JAS認証を新たに取得した者に対して助成する。	1,350	茶業経営の基盤づくり	未実施（申請なし）	0	未実施（申請なし）	d	事業周知したが、年度内中に新規認証取得するかどうかは生産者次第であり、申請がなかった。		農業政策課
29	A	3	⑥	環境保全型農業支援事業	2:関連事業		農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づく取り組む団体を支援する。	6,147	支援面積4,300a	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づく取り組む団体を支援した。	5,895	支援面積4608a	a	新規申請者が４名増（18名→21名、※１名申請辞退）となり、申請面積も大幅に増加した。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

B 生活/文化

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
30	B	1	①	お茶の美味しい入れ方教室	1:主たる事業		小学校の総合的学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。	3,618	希望する全ての市内小学校で実施	市内小学校全85校に対して希望調査を行い、希望した学校にお茶の美味しい入れ方教室を実施した。	3,087	実施校：72校	a	希望する学校と協議のうえ、要望に沿った授業内容で実施した。		農業政策課
31	B	1	①	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	1:主たる事業		保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	-	事業の実施	保有する茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出を実施した。	0	貸出件数：13件	a	茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出をすることで、静岡市のお茶、お茶のまち静岡市のPRにつながった。		農業政策課
32	B	1	①	婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント	1:主たる事業		婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	–	1,800組/年	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントし、お茶の広がりを深めた。	-	引き換え件数：1,651組	a	1,651組の新婚世帯への配布を行うことで、お茶振興に繋がった。		静岡市茶業振興協議会
33	B	1	①	駿河区魅力づくり事業	1:主たる事業		駿河区旬穫祭等において、静岡茶の販売等を実施する。	7,221の一部	事業の実施	【駿河区旬穫祭in用宗漁港まつり】 ・荒天により中止になり、茶の出店ができず。 【駿河区旬穫祭in葵スクエア】 ・荒天になり、茶の出店ができず。 【スルガフェス、駿春祭】 ・静大お茶サークルによる静岡茶の販売を実施。	7,047の一部	【スルガフェス、駿春祭】 ・静大お茶サークルによる静岡茶の販売を実施。	c	静岡茶を販売する機会が４回あったのに対し、２回の実施だったため50％の達成率とする。		駿河区地域総務課
34	B	1	①	社会科副読本改訂事業	2:関連事業		小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集する。電子データ化し、市内の全小学３年生児童が使用できるようにする。	550	副読本を編集・電子データ化し、令和８年度に市内の全小学３年生が使用できるようにする。	小学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集する。電子データ化し、市内の全小学３年生児童が使用できるようにする。	264	副読本を編集・電子データ化し、令和８年度に市内の全小学３年生が使用できるようにした。	a	データ版の利点を生かし、URL等の組み込みにより、情報へのアクセスもしやすくなっている。		教育センター
35	B	1	①	学校給食「お茶」提供事業	2:関連事業		農業政策課による子どもたちへのお茶の配布に合わせた、静岡市のお茶に関する食育の実施。	-	静岡市のお茶に関する動画５本の作成及びYouTubeへの公開。	静岡市のお茶に関する動画12本を作成し、YouTubeに公開した。また動画の公開に合わせ、児童生徒を対象に「しずおかしお茶マイスター検定」を企画・実施した。	-	静岡市のお茶に関する動画12本を作成し、YouTubeに公開した。また動画の公開に合わせ、児童生徒を対象に「しずおかしお茶マイスター検定」を企画・実施した。	a	十分な食育資料を作成し発信及び周知ができたため。		学校給食課
36	B	1	①	静岡市茶愛飲促進事業	1:主たる事業		児童の意見を参考に選定した静岡市茶を、１１月１日の「お茶の日」に合せて市内小学校へ配付し、教育委員会と連携して、児童の静岡市茶への関心と愛飲習慣を育み、消費拡大に繋げる。	20,000	静岡市立全小学校の対象学年にお茶を配付し、静岡市茶の飲用機会の増加	静岡市立全小学校の対象学年にお茶を配付した。	-	静岡市立小学校に通う小学４～６年生計14,737名に配布	a	静岡市立全小学校の対象学年にお茶を配付し、静岡市茶の飲用機会の増加に繋げた。		静岡市茶業振興協議会

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

B 生活/文化

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
37	B	1	②	お茶の日記念事業	1:主たる事業		11月１日の静岡市「お茶の日」を中心とした事業の実施（関連事業含む）	1,231	静岡市「お茶の日」ポスターコンテスト ほか関連事業の実施	11月１日の静岡市「お茶の日」を中心とした事業の実施（関連事業含む）	944	静岡市「お茶の日」ポスターコンテスト ほか20 事業の実施	a	11月１日の「お茶の日」を含め、各種催しや広報等により「お茶の日」の普及・啓発に繋がった。	R7で終了	農業政策課
38	B	1	②	お茶に親しむ日事業	1:主たる事業		毎月１日をお茶に親しむ日とし、消費者がお茶に接する機会を多くし、お茶の消費拡大を図るとともに事業PRも積極的に実施する。	-	事業の実施	参加店舗協力のもと、毎月１日に来店されたお客様に向け、商品の割引特典等のキャンペーンを実施した。	–	参加店舗21件	a	お茶に親しむ日の普及及びお茶の消費促進に繋がった。	R7で終了	静岡市茶業振興協議会
39	B	1	②	静岡市「お茶の日」関連図書展示	1:主たる事業		静岡市立図書館全12館で、静岡市「お茶の日」に関連した図書展示を行い、情報発信を図る。	-	全館（12館）実施	静岡市立図書館全12館で、静岡市「お茶の日」に関連した図書展示を行い、情報発信を図る。	-	目標通り全12館で、関連展示を行うことができた。（実施率100%）	a	お茶の日に関連した資料を、多くの方に手に取っていただくことができた。		中央図書館
40	B	2	③	お茶の美味しい入れ方教室	1:主たる事業	○（B-1-①）	小学校の総合的学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。	3,618	希望する全ての市内小学校で実施	市内小学校全85校に対して希望調査を行い、希望した学校にお茶の美味しい入れ方教室を実施した。	3,087	実施校：72校	a	希望する学校と協議のうえ、要望に沿った授業内容で実施した。		農業政策課
41	B	2	③	お茶博士in静岡市実行委員会負担金（旧名称：T-1グランプリ実行委員会負担金）	1:主たる事業		小学校3～6年生を対象としたお茶の種類当て、入れ方実技競技等により総得点を競い合うお茶博士in静岡市（旧名称：T-1グランプリ）を開催し、お茶に親しむ機会を提供する。	300	大会の実施	小学校3～6年生を対象としたお茶の種類当て、入れ方実技競技等により総得点を競い合うお茶博士in静岡市を開催し、お茶に親しむ機会を提供した。	600	大会の実施	a	前年より規模拡大して大会を開催し、小学生とその親世代を中心に日本茶の良さを理解してもううことができた。		農業政策課
42	B	2	③	「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出	1:主たる事業	○（B-1-①）	保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	-	事業の実施	保有する茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出を実施した。	0	貸出件数：13件	a	茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出をすることで、静岡市のお茶、お茶のまち静岡市のPRにつながった。		農業政策課
43	B	2	③	婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント	1:主たる事業	○（B-1-①）	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	–	1,800組/年	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントし、お茶の広がりを深めた。	-	引き換え件数：1,651組	a	1,651組の新婚世帯への配布を行うことで、お茶振興に繋がった。		静岡市茶業振興協議会
44	B	2	③	静岡市民文化祭「市民大茶会」「茶道大会」	1:主たる事業		５月から６月にかけて実施する市民文化祭内の一事業として、「市民大茶会」を実施予定。	7,016千円の一部	事業の実施 静岡市民文化祭来場者数	静岡市民文化祭の一事業として、5/25に紅葉山庭園茶室を会場に、「市民大茶会」を開催した。	7,016千円の一部	実施 静岡市民文化祭 来場者数：12,481人	a	多くの来場者を迎え、広く市民に茶道文化に触れる機会を提供することができた。		文化政策課
45	B	2	③	芹美で味わう静岡茶	1:主たる事業		来館者に日本茶インストラクターによる呈茶サービスを実施 年3回（5月、8月、1月のそれぞれ数日）実施	231	事業の実施 参加人数	日本茶インストラクターによる来館者に呈茶サービスの実施 年3回（5月、8月、1月のそれぞれ数日）実施	219	年3回の実施 参加人数1524人	a	来館者には急須で淹れた茶の味の深みや特別な時間を過ごせたことなど、概ね好評で日本茶振興につながった。		文化政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

B 生活/文化

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
46	B	2	③	生涯学習施設お茶関連講座	1:主たる事業		生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催する。（お茶の入れ方等）	指定管理料の一部に含む	講座回数15回	生涯学習施設等において、市民を対象としたお茶について学ぶ講座を開催した。	指定管理料の一部	無人館を除く37施設中6施設でお茶に関する講座を8回実施。	c	お茶を入れ、飲む講座や、お茶を利用した料理講座、お茶についての学習を行う講座等を開催したことで、お茶を飲み、触れ合う機会の創出を図り、お茶の普及を促進できたが、指定管理者の自主的な事業企画・運営により講座を実施しており、お茶をテーマとした講座の実施回数は年度ごとの企画内容に応じて変動することから、目標値を下回った。		生涯学習推進課
47	B	2	③	食育推進事業	2:関連事業		①食育応援団派遣件数 ②地産地消と絡めて食育イベントで煎茶パックを配布するなど静岡茶の普及啓発を実施する	442	①50件 ②200パック配布	①食育応援団派遣を実施し、その一環として茶に関する講座を実施した。 ②食育イベント等において、煎茶パックの配布や静岡茶の魅力を周知する。	437	①50件 ②200パック配布	a	食育応援団派遣50件及び煎茶パック200パックの配布について、目標を達成した。食育応援団や食育イベントを通じて、静岡茶の魅力を周知する機会となった。		健康づくり推進課
48	B	2	③	学校給食「お茶」提供事業	2:関連事業	○ （B-1-①）	農業政策課による子どもたちへのお茶の配布に合わせた、静岡市のお茶に関する食育の実施。	-	静岡市のお茶に関する動画５本の作成及びYouTubeへの公開。	静岡市のお茶に関する動画12本を作成し、YouTubeに公開した。また動画の公開に合わせ、児童生徒を対象に「しずおかしお茶マイスター検定」を企画・実施した。	-	静岡市のお茶に関する動画12本を作成し、YouTubeに公開した。また動画の公開に合わせ、児童生徒を対象に「しずおかしお茶マイスター検定」を企画・実施した。	a	十分な食育資料を作成し発信及び周知ができたため。		学校給食課
49	B	2	③	学校給食で「茶」を使った料理の提供	2:関連事業		茶の時期や「静岡市お茶の日」「ふるさと給食の日」などに学校給食で茶を使った料理を提供する。	-	茶の時期や「静岡市お茶の日」「ふるさと給食の日」などに学校給食で茶を使った料理を提供する。	各施設にて、お茶を取り入れた献立（茶飯、魚の茶揚げ、お茶を使用したデザート等）を提供した。	-	各施設にて、お茶を取り入れた献立（茶飯、魚の茶揚げ、お茶を使用したデザート等）を提供した。	a	市内全小中学校に、お茶を使った献立を提供することができたため。		学校給食課
50	B	2	④	静岡お茶カフェ情報発信事業	1:主たる事業		静岡お茶カフェの情報を集約し、発信する。	-	お茶のまち静岡市ホームページ内「静岡お茶カフェ」への新規掲載店舗 計５店舗	お茶のまち静岡市ホームページ内「静岡お茶カフェ」に対象店舗を新規掲載した。	-	新規掲載店舗４店舗	a	４店舗の新規掲載を行い、ホームページ内のお茶カフェ情報を充実させた。		農業政策課
51	B	3	⑤	茶手揉保存事業	1:主たる事業		茶の製造技術の原点は、手揉製茶にあり、より多くの生産者にその技術を伝え、手揉技術の保存と向上に努め、製品を広く公開展示し、茶業の振興を図る。	360	計画事業の完全実施	イベントへの参加等、茶手揉保存事業の全ての事業を実施した。	360	計画事業の完全実施	a	学校行事やイベント等、積極的に活動を実施した。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

B　生活/文化

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種　別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 （関係団体）
							事業内容	予算額 （千円）	成果指標	実施内容	決算額 （千円）	成果指標 達成状況	達成度	評価		
52	B	3	⑤	駿府本山お茶まつり事業	1:主たる事業		茶詰めの儀、お茶壺道中行列、口切りの儀等の事業を実施する。	3,000	計画事業の完全実施	茶詰めの儀、お茶壺道中行列、口切りの儀等の事業を実施した。	2,946	計画事業の完全実施	a	「茶詰めの儀」「口切りの儀」「お茶壺道中行列」の全ての事業を実施し、静岡本山茶をPRできた。		農業政策課
53	B	3	⑤	聖一国師顕彰事業	1:主たる事業		聖一国師は静岡市出身の高僧で、静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くＰＲし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	611	計画事業の完全実施	「清い水」の水汲み・水撒きの儀への参加、聖一国師に所縁のある福岡博多市との交流を行う等、静岡市のお茶のＰＲとともに聖一国師の功績について周知を図った。	306	計画事業の完全実施	a	事業を実施し、静岡市のお茶のＰＲとともに聖一国師の功績について周知を図った。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

C　都市/交流

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
54	C	1	①	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	1:主たる事業		「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信及びFacebookによる情報発信	935	ホームページアクセス数160,841件	「お茶のまち静岡市」HPの維持管理及びHP、Facebookにて情報発信を実施。	341	ホームページアクセス数159,397件	a	ホームページアクセス数について、令和７年度は対前年比＋6,215件と伸長し、「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信強化が図られた。		農業政策課
55	C	1	①	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	1:主たる事業		市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションを行う。 新たに、戦略的プロモーションとして、本市のお茶のマーケティング戦略やターゲットに響くブランディングを検討する。	10,982	・市内外におけるプロモーションイベントの実施：３回（市内２回、国内１回） ・マーケティング調査：事業の実施	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションイベントを実施。 【市内】新茶PRイベント「茶縁」、市内プロモーションイベント「駿府大御所大茶会」を実施。 【国内】島根県松江市にて、国内プロモーションイベント「松江水燈路」を実施。 市産茶に関するマーケティング調査及び分析を実施。	9,699	・市内外におけるプロモーションイベントの実施：３回（市内２回、国内１回） ・マーケティング調査：事業の実施	a	市内外にてプロモーションイベントを実施し、「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大につながった。		農業政策課
56	C	1	①	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	1:主たる事業		タクシー業界と連携し、市内を走るタクシーに「お茶のまち静岡市」をイメージさせるラッピングを施して情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	2,360	導入台数：４台 （新規及び更新車両へのラッピング４台）	更新３台のラッピングタクシー導入のための補助金を交付するとともに、タクシー乗務員を対象とした「お茶のまち静岡市」乗務員研修を開催した。 毎月１日はラッピングタクシーへの乗客に対し、静岡市のお茶を配付し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を図った。	1,880	導入台数：３台 更新車両へのラッピング３台）	a	ラッピングタクシーでのお茶配布を通じで「お茶のまち静岡市」の認知度向上につなげることができた。		農業政策課
57	C	1	①	組立式茶室活用事業	1:主たる事業		市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	-	事業の実施	実施せず	-	実施せず	d	組立式茶室を活用するイベント等が実施されなかったため、実施しなかった。		農業政策課
58	C	1	①	茶業界・タクシー業界連携事業	1:主たる事業		８月５日「タクシーの日」にタクシー利用者へ「静岡市のお茶」を配布し「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	–	事業の実施	８月５日「タクシーの日」にタクシー利用者へ「静岡市のお茶」を配布し「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進した。	0	事業の実施	a	タクシー業界との連携によるお茶配布を通じて「お茶のまち静岡市」の認知度向上につなげることができた。		静岡市茶業振興協議会

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

C　都市/交流

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
59	C	1	①	シティプロモーション推進事業（しずチカ空間再構築事業）	2:関連事業		しずチカを拠点とした、「お茶のまち静岡市」をはじめとする静岡市の魅力を国内外の人々、来訪者並びに市民に向けて情報発信する。	3,808の一部	シティプロモーションの推進	JR静岡駅北口地下広場「しずチカ」（しずチカ茶店「一茶」、市政情報発信コーナー、イベントスペース）」において、時季に応じてテーマを設定した「企画カフェ」を開設し、一部の企画カフェのイベントでは、しずチカ茶店「一茶」と連携し、お茶を飲みながら楽しめる企画を実施した。	1,742の一部	シティプロモーションの推進	a	企画カフェの開設を通じて、「お茶のまち静岡市」をはじめとするシティプロモーションの推進を図ることができた。		観光国際課
60	C	1	①	農水産物消費拡大促進事業	2:関連事業		情報誌やホームページの活用、PRイベント等を通じて、市内外に向けた本市農水産物の情報発信と販売促進に取り組む。	1,890	HP「ZRATTO!しずおか」にアクセスした年間ユーザー数71,500人	ホームページ「ZRATTO!しずおか」の維持管理及びＰＲイベントを行い、本市農産物の認知度向上及び地産地消を推進して消費拡大へつなげる。	1,414	HP「ZRATTO!しずおか」にアクセスした年間ユーザー数80,462人	a	指標を上回り、本市農産物の認知度向上及び地産地消を推進して消費拡大へつなげることができた		農業政策課
61	C	1	①	オクシズプロモーション事業	2:関連事業		都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図るため、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施する。	8,637	SNSフォロワー数（Instagram：5,541、X：5,855）	各種イベントへの出展やHP及び公式SNSを活用し、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施した。	7,785	SNSフォロワー数（Instagram：5,267、X：5,859）	a	首都圏でのイベントへの出展やオクシズHP等を活用し、全国のユーザーにオクシズの魅力を発信することができた。		中山間地振興課
62	C	2	②	「お茶のまち静岡市」HP活用事業	1:主たる事業	○（C-1-①）	「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信及びFacebookによる情報発信	935	ホームページアクセス数160,841件	「お茶のまち静岡市」HPの維持管理及びHP、Facebookにて情報発信を実施。	341	ホームページアクセス数159,397件	a	ホームページアクセス数について、令和７年度は対前年比＋6,215件と伸長し、「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信強化が図られた。		農業政策課
63	C	2	②	茶販路拡張事業	1:主たる事業		静岡市のお茶の消費拡大のため、消費者に対し、静岡市のお茶に関する情報を提供・宣伝・普及させるイベント等の事業を実施する「静岡茶商工業協同組合」に対して、補助金を交付する。	3,000	事業の実施	対象事業を実施する「静岡茶商工業協同組合」に対して、補助金を交付した。	3,000	補助金交付件数１件	a	市産地のブランド力を高める事業の実施支援を行った。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

C　都市/交流

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課（関係団体）
							事業内容	予算額（千円）	成果指標	実施内容	決算額（千円）	成果指標達成状況	達成度	評価		
64	C	2	②	「お茶のまち静岡市」国内プロモーション事業	1:主たる事業	○（C-1-①）	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションを行う。 新たに、戦略的プロモーションとして、本市のお茶のマーケティング戦略やターゲットに響くブランディングを検討する。	10,982	・市内外におけるプロモーションイベントの実施：３回（市内２回、国内１回） ・マーケティング調査：事業の実施	市内外にて「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大を目的としたプロモーションイベントを実施。 【市内】新茶PRイベント「茶縁」、市内プロモーションイベント「駿府大御所大茶会」を実施。 【国内】島根県松江市にて、国内プロモーションイベント「松江水燈路」を実施。 市産茶に関するマーケティング調査及び分析を実施。	9,699	・市内外におけるプロモーションイベントの実施：３回（市内２回、国内１回） ・マーケティング調査：事業の実施	a	市内外にてプロモーションイベントを実施し、「お茶のまち静岡市」の認知度向上及び販路・消費拡大につながった。		農業政策課
65	C	2	③	輸出拡大支援事業	1:主たる事業		フランス及びオーストラリアに向けた輸出拡大を図るため、静岡市のお茶の営業代行・フォローアップなど海外展開の支援を実施。	22,400	静岡市のお茶輸出量：3.5ｔ	フランス及びオーストラリアにおいて、静岡市のお茶の輸出を推進するためのプラットフォームを構築し、営業代行等の継続的支援を実施した。	22,048	静岡市のお茶輸出量：92ｔ	a	フランス及びオーストラリアにおいて構築したプラットフォームによる輸出量拡大に加え、各茶業者の輸出量も増え、目標を大きく上回る輸出を行った。		農業政策課
66	C	2	③	輸出拡大支援プラットフォーム構築事業	1:主たる事業		圏域の特産品である茶をはじめとした農水産物の輸出を推進するため、海外事業者との商談から契約締結、納品に至るまでの営業代行・継続的支援を担うプラットフォームを構築・運営する。	26,400	参画事業者数：６者	アメリカにおいて、中部５市２町のお茶の輸出を推進するためのプラットフォームを構築し、営業代行等の継続的支援を実施した。	14,168	参画事業者数：６者	a	アメリカにおいて構築したプラットフォームによる営業代行等の継続的支援を実施し、新規商流を獲得した。		農業政策課
67	C	3	④	「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシー導入事業	1:主たる事業	○（C-1-①）	タクシー業界と連携し、市内を走るタクシーに「お茶のまち静岡市」をイメージさせるラッピングを施して情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	2,360	導入台数：４台（新規及び更新車両へのラッピング４台）	更新３台のラッピングタクシー導入のための補助金を交付するとともに、タクシー乗務員を対象とした「お茶のまち静岡市」乗務員研修を開催した。 毎月１日はラッピングタクシーへの乗客に対し、静岡市のお茶を配付し、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を図った。	1,880	導入台数：３台 更新車両へのラッピング３台）	a	ラッピングタクシーでのお茶配布を通じで「お茶のまち静岡市」の認知度向上につなげることができた。		農業政策課
68	C	3	④	組立式茶室活用事業	1:主たる事業	○（C-1-①）	市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	-	事業の実施	実施せず	-	実施せず	d	組立式茶室を活用するイベント等が実施されなかったため、実施しなかった。		農業政策課
69	C	3	④	聖一国師顕彰事業	1:主たる事業	○（B-3-⑤）	聖一国師は静岡市出身の高僧で、静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くＰＲし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	611	計画事業の完全実施	「清い水」の水汲み・水撒きの儀への参加、聖一国師に所縁のある福岡博多市との交流を行う等、静岡市のお茶のＰＲとともに聖一国師の功績について周知を図った。	306	計画事業の完全実施	a	事業を実施し、静岡市のお茶のＰＲとともに聖一国師の功績について周知を図った。		農業政策課

第2次静岡市茶どころ日本一計画実施計画　令和7年度事業実績

C　都市/交流

達成状況　a:計画の80%以上達成　b:計画の60%以上80%未満の達成　c:計画の60%未満の達成　d:未実施

No.	基本方向	基本的方策	具体的方策	事業名	種　別 1：主たる事業 2：関連事業	再掲	事業計画			事業実績					備考	所管課 （関係団体）
							事業内容	予算額 （千円）	成果指標	実施内容	決算額 （千円）	成果指標 達成状況	達成度	評価		
70	C	3	④	茶畑ガイドシステム構築事業	1:主たる事業		茶畑・茶農家における観光客の受入時期や人数の拡大に向けて、茶畑ガイドの育成と手配の体制を構築する。	5,000	ガイド育成　15名 受入茶農家　5軒	茶畑プログラムのブラッシュアップとともにガイド研修を実施。 またR7新茶シーズンより茶畑ガイドシステムにて予約受付開始。	4,500	ガイド育成　15名 受入茶農家　6軒	a	受入茶農家の増加とガイド育成を十分に行い、結果として年間売上300万円となったためaとした。		観光国際課
71	C	3	④	茶農家受入環境整備補助金	1:主たる事業		茶畑・茶農家の体験価値や観光客の満足度の向上に向けて、受入環境整備に取り組む茶農家を補助する。	5,000	補助金利用　10件	茶畑・茶農家の体験価値や観光客の満足度の向上に向けて、受入環境整備に取り組む茶農家を補助した。	3,462	補助金利用　11件	a	茶農家への個別周知やお茶関連団体を通じた制度周知に取り組んだ結果、補助金交付件数が目標を達成したため、a評価とした。		観光国際課
72	C	3	④	オクシズプロモーション事業	2:関連事業	○ （C-1-①）	都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図るため、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施する。	8,637	SNSフォロワー数 （Instagram：5,541、X：5,855）	各種イベントへの出展やHP及び公式SNSを活用し、オクシズの意義・役割・魅力を伝えるプロモーションを実施した。	7,785	SNSフォロワー数 （Instagram：5,267、X：5,859）	a	首都圏でのイベントへの出展やオクシズHP等を活用し、全国のユーザーにオクシズの魅力を発信することができた。		中山間地振興課
73	C	3	④	姉妹都市等交流事業	2:関連事業		姉妹都市等に職員が訪問する際に「静岡市のお茶」を持参しPRする。また、姉妹都市や大使館等の公式訪問者を受け入れる際に「静岡市のお茶」を記念品として贈呈する。	8,174	事業の実施	オーストラリア・モートンベイ市、カンヌ市に職員が訪問する際に「静岡市のお茶」を持参しPRした。また、公式訪問者を受け入れる際に「静岡市のお茶」を記念品として贈呈した。	6,050	達成	a	機会を捉え、国内外の関係者に向けて、静岡市のお茶の周知をすることができた。		観光国際課
74	C	3	④	静岡県中部地域連携DMO推進事業	2:関連事業		お茶を活かした本市のブランディングと誘客促進 ●ティーテラス 　絶景の茶畑に設置した木製デッキ（時間貸し）への誘客 ●茶氷プロジェクト 　静岡茶を使ったかき氷を楽しむ、するが地域ならではのキャンペーン ●するがヌーン茶 　お茶×スイーツのペアリングを楽しむ、するが地域ならではのアフタヌーンティーのキャンペーン	81,000	●ティーテラス 　施設数：6か所 　来客数：720人 　売上額：360万円 ●茶氷 　店舗数：55店（中部） 　売上数：6万杯 ●するがヌーン茶 　店舗数：30店 　売上数：3,500食	お茶を活かした本市のブランディングと誘客促進 ●ティーテラス 　絶景の茶畑に設置した木製デッキ（時間貸し）への誘客 ●茶氷プロジェクト 　静岡茶を使ったかき氷を楽しむ、するが地域ならではのキャンペーン ●するがヌーン茶 　お茶×スイーツのペアリングを楽しむ、するが地域ならではのアフタヌーンティーのキャンペーン	81,000	●ティーテラス 　施設数：7か所 　来客数：479人 　売上額：202.37万円 ●茶氷 　店舗数：58店（中部） 　売上数：6.1万杯 ●するがヌーン茶 　店舗数：32店 　売上数：4,045食	a	茶氷、するがヌーン茶は、店舗数と売上数が目標を上回った。 　ティーテラスは、新規設置により施設数は増加したが、さらなる誘客が課題となった。 　一部、基準を下回るが、全体としては「a」に相当すると評価した。		観光国際課